

放課後等デイサービス（ ハナイ ） 事業所評価結果（スタッフ）

配布数

7

回収数

7

回収率

100

%

5

年度

（評価実施日：

令和 6年 4月）

		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない(わからない)	課題や工夫している点について
環境・体制整備	①	活動スペース等、十分に確保されているか	6	0	1	死角が多かったり、少し狭い部屋もあるが分散する事で安全に活動できる工夫をしている。十分に確保されている。利用者の人数に応じ、接触の危険を考慮し、注意を払っている。
	②	設備等にバリアフリー化の配慮が適正になされているか	5	1	1	バギーや車イスに乗る利用者用のスロープや手すりが設置されており、バリアフリー化はされているが、カピリナからの廊下入り口は狭さを感じる。一般的な設備は整っていると思うが、個人個人で対応が異なっていると思う。
	③	職員の配置数は適切であるか	6	1	0	十分な人数で配置されている。欠勤時や状況により工夫をした対応を行っているが、状況により少なく感じる時間帯があった。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が意識して取り組んでいるか	6	0	1	会議等で目標設定と振り返りを行っている。会議や終礼にて、なぜ必要なのかなぜ行うか共有する場を設けている。新人職員の振り返りを1年間実施している。どのようにすれば改善できるか相談、アドバイスをもらい取り組んでいる。全体ではなく個人の振り返りが多いように感じる。終礼の中で話題にあげるように心がけている。
	⑤	保護者向けの評価表の活用等によりアンケートを実施し保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	毎年、年度初めに実施している。保護者さんからの意見は改善できるように努めている。送迎時や普段の会話の中からもニーズを引き出していると思う。保護者等の意向を把握する場が少なく、業務改善に繋がられているか分からない。
	⑥	自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	HPIにて職員用、保護者用ともに公開されている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	1	法人総会にて指摘事項があった時には改善に向けて取り組んでいる。外部評価を行っている。
	⑧	職員の資質向上を行うために、	7	0	0	事務所内外問わず、研修会に参加している。定期的に外部講師を招いての研修も

	⑨	研修の機会を確保しているか				実施。 祝日で事業所が休みの日を利用し、研修の場を設けている。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	1	利用開始前にはそだちの記録、心理検査、年度初めにはサポートブックの記録を依頼している。
	⑪	アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	7	0	0	個別懇談の実施、課題だけでなく良い部分を取り入れ計画書の作成。支援計画作成に伴うアンケートや、保護者さん、ご本人とお話を聞いた上で、職員間で情報共有を行い支援計画の作成を行っている。
	⑫	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	それぞれの活動に担当職員を配置、担当職員が計画書を作成した後全職員で見直しを行っている。会議等で共通理解を図りながら行っている。当日の打合せ時に再度活動の流れを確認している。
	⑬	活動プログラムが固定化されすぎないよう、工夫しているか	6	0	1	活動は同じだが、毎年内容を変える等の工夫をしている。長期休みは普段できない活動を設定している。固定化されない配慮を行っている。
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	1	午後の決まった時間に打ち合わせを行い、その日の流れを確認している。活動前に打ち合わせは行っているが、丁寧さには欠けている。もう少し明確かつ分かりやすい打ち合わせが必要と感じている。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	0	1	終礼にて活動の振り返りやヒヤリハット事故報告の共有が行われている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画を作成しているか	7	0	0	職員間、保護者のご意見を参考にしながら作成されている。個々の特徴に応じた計画を作成し集団や個別での活動を行っている。ハナイ、カピリナ2に分かれて行っている。
	⑰	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	6	0	0	課題の時間、余暇の時間、活動の時間を設定して取り組んでいる。支援計画書の内容に沿って各活動の目標を決めている。利用時間に合わせて課題設定している。
	⑱	日々の活動の様子や支援内容、個人の状況など、記録を取ることを徹底し、報告・支援の検証・改善につなげているか	6	0	1	振り返りを行ない、なぜやどのようにしたら良いか等を話し合っている。終礼時も記録を行っており、振り返りを行なっている。
			定期的にモニタリングを行い、個別			

	⑱	支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	1	を行ない評価している。定期的なモニタリングを実施、支援内容の見直し継続を行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか (自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供)	7	0	0	お祭りへの参加や、美術館や地域施設へ作品展示を行っている。 自閉症啓発ポスター掲示、利用者と共にポスターの配布。 ガイドラインの確認を行っている。 各事業所の特色も出ていると思う。
関係機関や保護者との連携	⑳	相談支援事業所のサービス担当者会議やモニタリングには、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が、参画しているか	7	0	0	管理者が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	保護者もしくは学校より年間行事の共有や下校時間変更の連絡を受け調整している。日々、複数の担当職員が確認をしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等との連絡体制を整えているか	5	0	0	直接的な連携はないが、保護者を通じ実施している。 医師からの指示書や研修に参加している。
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園 児童発達支援事業所との間で、情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	引継ぎ資料や共有会議、様子伺いにて共有の場としている。共有会議等で相互理解に努めた。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報の提供を行っているか	7	0	0	引継ぎ資料や支援計画等を持参した上で、共有会議を実施している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	5	1	1	定期的に関係機関主催の研修会に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	4	3	コロナ禍以降実施していない。 交流する機会がない。 ボランティアで高校生が来ることはあった。
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	1	担当職員が参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	帰りの引継ぎや連絡帳を通して日々の様子を伝えている。 必要に応じて個別の相談の時間を設ける事もある。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	6	0	1	毎年定期的実施されている。
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	見学や利用前、契約の際に説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	相談があった際には事業所内で共有した後すぐに対応している。 家族支援も行っており、助言等も適宜行っている。 交流の機会や勉強会も行っている。

保護者への説明等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	1	カルチャーパークにて親子ふれあいイベントを実施。 保護者同士の交流はなかった。 保護者会などがあった。
	③③	子どもや保護者からの相談や申し入れ等に対し、対応体制を整備（相談窓口の設置や周知）し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	相談があった際には迅速に対応している。
	③④	定期的に広報誌やホームページ、メールやお知らせ等を通じて、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	7	0	0	月間予定をメールにて配信している。 また、活動の様子を一ヶ月ごとに配信している。
	③⑤	個人情報等に十分注意しているか (適切な説明・対応・管理をしている)	7	0	0	個人情報のある資料はシュレツダーまたはレターケースにて保管している。 決まった場所にて保管している。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	視覚提示のほか、保護者に対しても連絡帳等で日々の情報伝達に努めている。それぞれに合った伝え方をしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	2	実施できていないがボランティアの受け入れは行っている。 地域住民との交流の機会があるとよい。 本宮夏祭りによさこいに参加する等、地域にどんどん出て行っていた。
緊急時の対応	③⑧	緊急時対応、防犯、感染症対応など、必要なルールやマニュアルを策定し、スタッフや保護者に周知するとともに、訓練や研修等を実施しているか	7	0	0	Eメッセージにて感染状況や利用についてのルール等を周知している。 全体会にて研修を実施している。 契約時にマニュアルの説明がある。
	③⑨	定期的に避難訓練等を行っている (避難訓練の実施について知っている)	7	0	0	月一回計画書をもとに各事業所実施している。 終了後には報告書を作成している。
	④⑩	虐待を防止するため、スタッフの研修機会の確保等、適切な対応をしているか	7	0	0	全体会にて研修会を実施している。 定期的に会議を実施し、振り返りを行なっている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保護者からの同意を得る仕組みを整備しているか	7	0	0	説明所や同意書は作成済。 拘束を行わない為に、より良い支援の方法を検討している。 定期的に会議を行ない、意見交換を行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて 医師の指示書に基づく対応をしているか	7	0	0	保護者さんより情報共有を行っている。 健康調査にてアレルギーの有無について確認した上で保護者さんへの対応法について伺っている。一覧表を作成し、全職員が把握できる工夫を行っている。 健康状況票で把握している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しているか	7	0	0	終礼にてヒヤリハットの確認をし、その後の対応方法など共有している。 口頭での共有も多く行っている。

満足度	④④	子ども達は、通うことを楽しみにしている と思いますか	6	0	1	今日の活動は何？等、子ども達が楽しみにしているのが伝わります。子ども達からも意見を聞き、楽しい環境作りに努めている。楽しい…と思っていると願っています。
	④⑤	この仕事にやりがいを感じ、日々の 支援に満足していますか	7	0	0	利用者さんの成長を見届けられるのは嬉しい限りです。難しさを感じながらもやりがいを感じながら支援に努めている。子ども達の顔を見るとやりがいを感じます。常に向上心を忘れずにいたいと思う。
	④⑥	法人・事業所は、サービスの質の向上を 目指し、努力していますか	7	0	0	利用してよかった…と思っていただけ よう、努力しています。 努力していると、とても感じます。

スタッフからの意見について

ここで示された課題やコメントに対して、まずはチーム内で共有し、共通理解を図り改善が必要な事項についてはチーム内で検討し改善案をまとめてもらえればと思います。その上でチーム内だけでは改善が難しい事項については運営会議で検討したいと思います。